

手指衛生が必要な5つのタイミング

1.患者に触れる前
(入室前・診察前)

2.清潔/無菌操作の前
例:ライン挿入、創傷処置など
(手袋着用直前)

3.血液/体液に触れた後
例:検体採取、尿・便・吐物処理など
(手袋を脱いだあと)

4.患者周辺の環境に触れた後
例:ベッド柵、リネン、モニター類

5.患者に触れた後
(退室後・診察後)

このタイミングでの手指衛生を**遵守**して下さい。